



ASAHIKAWA DESIGN WEEK

IFDA

INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA

ASAHIKAWA 2017

報告書



10th

CONTENTS

開催概要・総来場数	02
デザインコンペティション入賞入選作品展	03
EXHIBITION OF WINNING AND SELECTED WORKS FROM THE DESIGN COMPETITION	
デザインコンペティション表彰式	04
CEREMONY	
IFDA2017の製品化予定家具	
IFDA記念パネルディスカッション	05
PANEL DISCUSSION	
デザインコンペティション作品プレゼンテーション	
PRESENTATION OF THE AWARD WINNERS AND FINALISTS	
旭川家具エキシビション	06
EXHIBITION	
IFDAのあゆみ	09
EXHIBITION OF IFDA HISTORY	
オープンファクトリー&旭川フルコース	10
OPEN FACTORY & ASAHIKAWA FULL COURSE	
IFDA記念パーティ	12
PARTY	
ミラノサローネディスクリプション/国産材家具サミット	13
MILANO SALONE DESCRIPTION / JAPANESE WOOD FURNITURE SUMMIT	
織田コレクション	14
ODA COLLECTION	
旭川クラフト展2017	16
ASAHIKAWA CRAFT EXHIBITION 2017	
フォールディングコスモス/「建築を永く使い続けること」展	17
*folding cosmos project / EXHIBITION OF RENOVATION ARCHITECTURE	
親子ものづくり体験教室/IFDAファクトリーツアー	18
WEEKEND EVENT	
中川町/「IFIインテリア宣言」を承認する調印式	19
forest tourism NAKAGAWA / IFI SIGNING CEREMONY	
各メーカー	20
MANUFACTURERS	

2017年6月21日(水)～25日(日)

旭川デザインセンター (北海道旭川市永山2条10丁目1-35) お問い合わせ/0166-48-4135

旭川市、東川町、東神楽町の各メーカー、工房、ショップほか

主催/国際家具デザインフェア旭川開催委員会

後援/経済産業省、北海道、(独)中小企業基盤整備機構、ジェトロ北海道、(公財)日本デザイン振興会、(一社)日本家具産業振興会、(公社)インテリア産業協会、(公社)日本インダストリアルデザイナー協会、(公社)日本インテリアデザイナー協会、(公社)日本クラフトデザイン協会、(公社)日本建築家協会、(公社)日本建築家協会北海道支部、北海道デザイン協議会、北海道家具工業協同組合連合会、(一社)日本インテリアコーディネーター協会、北海道インテリアコーディネーター協会、(一社)インテリアプランナー協会、北海道インテリアプランナー協会、(公社)北海道国際交流・協力総合センター(HIECC/ハイエック)、(公財)はまなす財団、(公財)北海道科学技術総合振興センター、旭川市教育委員会、(一社)旭川観光コンベンション協会、北海道新聞旭川支社、朝日新聞旭川支局、読売新聞旭川支局、毎日新聞旭川支局、日本経済新聞旭川支局、時事通信旭川支局、NHK旭川放送局、HBC旭川放送局、STV旭川放送局、UHB北海道文化放送、HTB旭川支社、テレビ北海道

記念すべき第10回となる節目の「国際家具デザインフェア旭川(IFDA)」。名称も新たにリニューアルされた「旭川デザインセンター」を会場に、メイン事業であるデザインコンペティションをはじめ、出展メーカー・団体の新作・新提案の発表、そしてIFDAの30年を振り返る特別企画展など、長くイベントを積み重ねてきたことで得られた、旭川家具の「30年戦略」の集大成と言える展示会となりました。また、広域旭川地域を巻き込んでさまざまな関連デザインイベントも開催され、旭川地域の「デザイン産地」としての成長を印象付けました。

[総来場数] 19,500名

- 旭川デザインセンター 8,815名(2016/5,304名 166%)
- IFDA記念パネルディスカッション 250名
- ミラノサローネディスクリプション&国産材家具サミット 123名
- IFDAファクトリーツアー 22名
- デンマーク・デザインの魅力 織田コレクションと旭川 5,236名
- フィンランドデザイン展&デンマークデザインの逸品たち 1,621名
- 旭川クラフト展2017(チェアーズギャラリー会場) 2,418名
- 「建築を永く使い続けること」展 1,013名
- 中川町「forest tourism NAKAGAWA」 5名

[その他イベント来場数]

- IFDA記念パーティ 900名
- デザインコンペティション作品プレゼンテーション 254名
- 親子ものづくり体験教室 40名
- 北欧のグラフィックデザイン展 658名
- 現代椅子の巨匠20人20脚展 730名

旭川家具工業協同組合

079-8412 北海道旭川市永山2条10丁目1-35 TEL 0166-48-4135/FAX 0166-48-4749 www.asahikawa-kagu.or.jp

EXHIBITION OF WINNING AND SELECTED WORKS FROM THE DESIGN COMPETITION

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017

[会期] 6月21日(水)～25日(日) 9:00～18:00

[会場] 旭川デザインセンター



デザインコンペティション入賞入選作品展

世界30カ国・地域から応募された683点の作品の中から、2度の審査会を経て選ばれた入賞6作品と入選19作品を展示。注目のゴールドリーフ賞にはフィンランドのミッコ・ハロネン氏による「コレント」が選ばれ、奇しくも第1回目のグランプリと同じフィンランド人デザイナーの受賞となりました。

会場構成は札幌在住の建築家 五十嵐淳氏によるデザイン。天を舞う布が印象的で、白い空間に作品が象徴的に展示されました。



会場構成 五十嵐 淳 Jun Igarashi

concept

「椅子」などの「家具」は生活雑貨のなかでも、もっとも人間に「よりそい」ながら存在しています。建築でいえば、「家」がもっとも人間に「よりそう」存在です。そこで今回はとても広い家具の展示会場に、入選作品を展示する「家」のような空間を考えました。白い床は「家」くらいの広さに。白い布は「家」の天井くらいの高さに。要素はこれだけの、透明な「家」をつくりました。白い布がたゆたう様子は、世界一軽いと言われている天池合織株式会社の「天女の羽衣」ならでは。そしてここは北海道の旭川、床の白は雪原のようにも見えるでしょう。天井の布は、凍った川の底から見上げたときの水面のようでもあり、粉雪舞う空のようでもあります。この展示は「透明な家」であり、「旭川の自然」を妄想する空間にもなっています。

CEREMONY

[日時]6月21日(水) 17:00～

[会場]旭川市市民活動交流センター CoCoDe

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



デザインコンペティション表彰式

今回の表彰式は、明治時代に旧国鉄の工場として建築されたレンガ造りの建造物「旭川市市民活動交流センターCoCoDe(ココデ)」を会場に実施。定員200名の会場で、立ち見が出るほどの盛況の中、西川将人旭川市長より受賞者への表彰が行われました。

IFDA2017の製品化予定家具

今回のIFDA入賞・入選作品の中から、4点の製品化が予定されています。



Korento
(コレント)

Mikko Halonen
ミッコ・ハロネン / FINLAND

製品化メーカー
カンディハウス

4_TREES coat hanger
(4_ツリーズコートハンガー)

Isao Egami
江上 功 / JAPAN

製品化メーカー
大雪木工

Kitchen stool
(キッチンスツール)

Kazuyuki Awata
粟田 一行 / JAPAN

製品化メーカー
メーベルトーコー

ARC chair
(ARCチェア)

Hitoshi Makino
牧野 仁 / JAPAN

製品化メーカー
ワカサ

PANEL DISCUSSION

[日時]6月21日(水) 18:00~19:00

[会場]旭川市市民活動交流センター CoCoDe

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



IFDA記念パネルディスカッション

記念パネルディスカッションではデザインコンペの歴代審査委員長3名が顔を合わせ、足掛け30年に渡るコンペの歴史を振り返るとともに、旭川の未来のものづくりについても意見を交わしました。喜多 俊之(IFDA1999-2005) / 川上 元美(IFDA2008-2014) / 五十嵐 威暢(IFDA2017)

PRESENTATION OF THE AWARD WINNERS AND FINALISTS

[会期]6月22日(木) 10:00~

[会場]旭川デザインセンター



デザインコンペティション作品プレゼンテーション

コンペ展会場では、毎回人気のコンテンツである入賞入選者による作品プレゼンテーションが行われ、各国から集まったデザイナーの話を間近に聞こうと多くの学生や市民が詰めかけました。デザイナー自らが実物を前に熱心に語る開発エピソードに、観衆は興味深そうに耳を傾けていました。

EXHIBITION

[会期]6月21日(水)～25日(日) 9:00～18:00

[会場]旭川デザインセンター

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



旭川家具エキシビション

IFDAに合わせてリニューアルオープンした「旭川デザインセンター」を会場に、旭川家具・木工クラフトの47メーカー・団体が新作の展示や新提案などを行いました。ゼロファーストデザイン監修のもと全体レイアウトや展示ブースが一新された会場では、新規出展の4メーカーを含む各社が魅力的な製品を出品。また、4年目に入った「この木の家具・北海道プロジェクト」の取り組みも参加メーカーが増えて27社で展開するなど、充実したラインナップの展示となりました。

EXHIBITION

[会期] 6月21日(水)～25日(日) 9:00～18:00

[会場] 旭川デザインセンター

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017

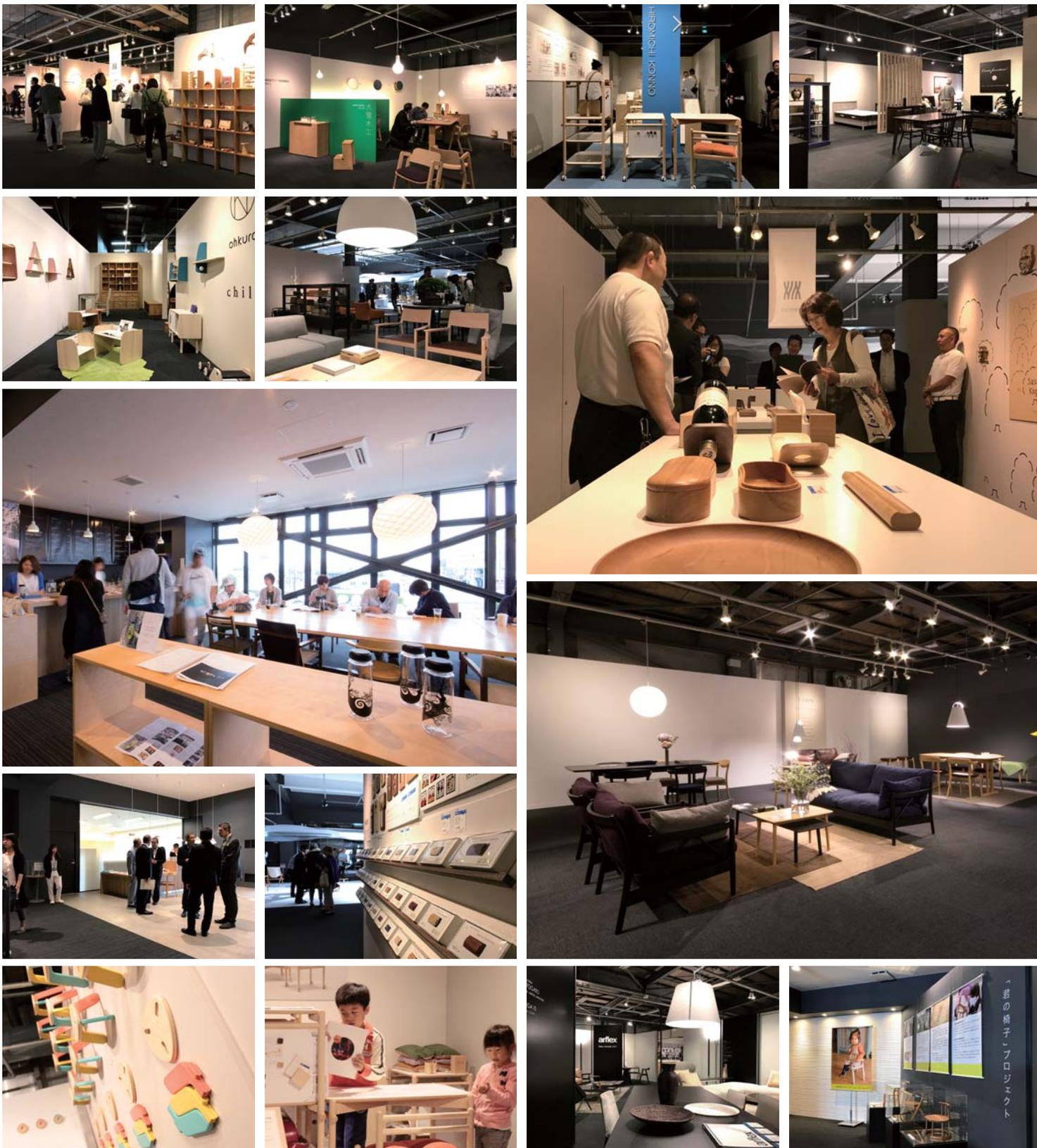


EXHIBITION

[会期] 6月21日(水)～25日(日) 9:00～18:00

[会場] 旭川デザインセンター

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



EXHIBITION OF IFDA HISTORY

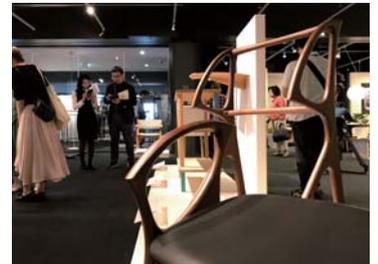
IFDAのあゆみ

[会期]6月21日(水)～25日(日) 9:00～18:00

[会場]旭川デザインセンター

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017

IFDA記念制作展 ～あの年の入賞デザイナーが、今をデザインする。～



IFDA30年の軌跡展



長原實が遺したものの展



1990年に旭川市開基百年記念事業のひとつとして開幕したIFDA。10回まで続いてきたこのイベントを「IFDA30年の軌跡展」として振り返り、過去の写真とコンペ最優秀作品を展示しました。

また、「IFDA記念制作展」では過去9回のコンペ入賞者により新たにデザインされた18作品を展示。今回のコンペ入賞入選作品とは対照的に、ベテランと若手の才能が競演する実験的な作品を来場者にご覧いただく場となりました。

そして、IFDAの立役者となった長原実氏の功績を振り返る「長原実が遺したものの展」では、氏が特に言葉を寄せたコンペ作品をディスプレイし、モニターではIFDAの表彰式や審査会などの映像を流して、長原氏の地域への熱い思いをひもときました。

OPEN FACTORY & ASAHIKAWA FULL COURSE

[会期] 6月21日(水)～25日(日)

[会場] 各家具・木工クラフトメーカー／ショールーム・ショップ・工場

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



オープンファクトリー&旭川フルコース

旭川地域の技術と技能、デザイン性、そして良質なものづくりを目指す姿勢を体感できる各社のオープンファクトリー。この「工場見学」が来場者の主目的と思われることから、今年は一層の充実を図り22社で実施しました。ものづくりが体験できるワークショップを開催したり、工場や倉庫を上手に活用して独自の切り口で企画展を行うメーカーも見られ、週末まで多くの来場者がありました。

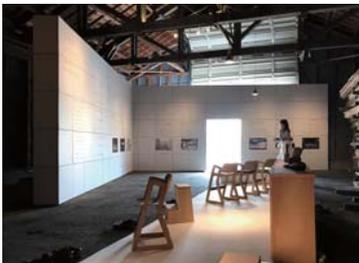
また、旭川フルコースとしてスイーツを中心に各社がおもてなしを企画。手打ちそばやジンギスカンなどの定番メニューから、今回新たにチーズのラクレットをふるまうメーカーも登場し話題となりました。

OPEN FACTORY & ASAHIKAWA FULL COURSE

[会期] 6月21日(水)~25日(日)

[会場] 各家具メーカー/ショールーム・工場

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



さらに今回新たに行ったのが、旭川の人気日本茶専門店「USAGIYA」とのコラボ企画「IFDA×USAGIYAボトルラリー」。IFDAオリジナルボトルを購入すると、期間中展示会場やメーカーに設けた計10カ所の給茶スタンドで自由にお茶が楽しめるシステムで、各社を巡る楽しみが増えたと好評でした。

PARTY

[日時]6月21日(水) 19:00～

[会場]旭川市市民活動交流センター CoCoDe

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



IFDA記念パーティ

今年は表彰式・パネルディスカッションの流れから「CoCoDe(ココデ)」が会場に。歴史ある赤レンガの建物も手伝って雰囲気の良いパーティとなりました。IFDAの10回目を祝うかのように、心配されていた雨も終盤パラついた程度。屋外スペースを活用し、地元食材を使ったフィンガーフードとドリンクによるおもてなしも好評でした。例年通り多くの人と出会え、語らえる“コミュニケーションの広場”には900名が集い、デザインが結んだ縁と笑顔があふれました。

MILANO SALONE DESCRIPTION

[日時] 6月22日(木) 14:00~15:00

[会場] 旭川市市民活動交流センター CoCoDe

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



ミラノサローネディスクリプション

4月に行われた世界最大の国際家具見本市「ミラノサローネ」を題材としたトークイベントを、「CoCoDe(ココデ)」で開催。デザインジャーナリスト土田貴宏氏とミルデザイン青木昭夫氏が、美しい画像と軽快な語り口で、世界のデザイン・インテリアのトレンド情報を今年も旭川で発信、多くの参加者の関心を集めました。

JAPANESE WOOD FURNITURE SUMMIT

[日時] 6月22日(木) 15:00~16:30

[会場] 旭川市市民活動交流センター CoCoDe

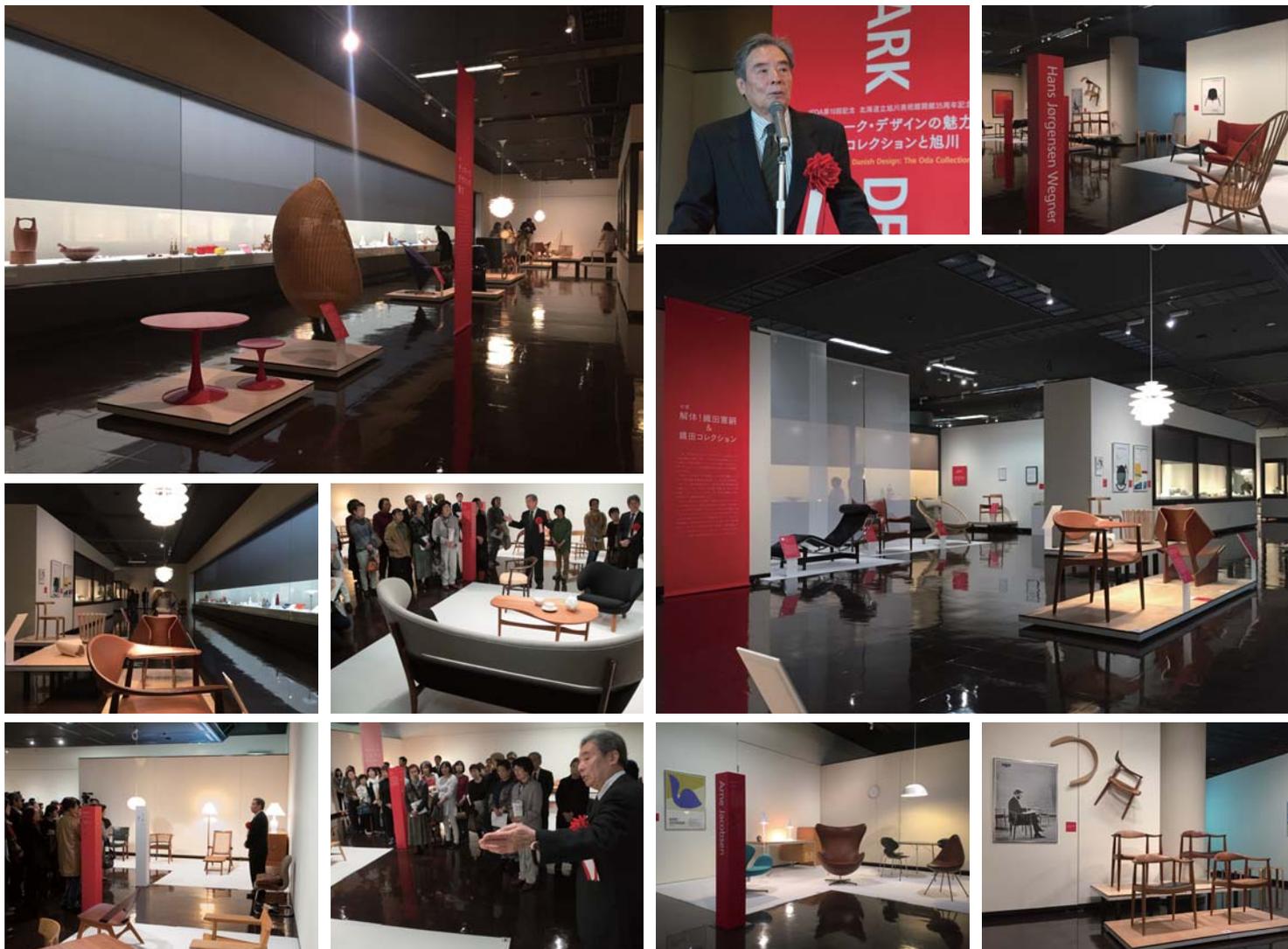


国産材家具サミット

昨年に引き続き、家具製作における国産材活用の課題を議論する「国産材家具サミット」を開催。モデレーターにJDN 山崎泰氏を迎え、国産材での家具開発、製造に積極的に取り組むカリモク家具(愛知)、カンディハウス(北海道)、天童木工(山形)、飛騨産業(岐阜)、ワイス・ワイス(東京)の5メーカーが一堂に会し、さらに町有林の管理や林業振興に取り組む中川町が加わって議論が交わされました。

今後は、9月の「2017飛騨の家具フェスティバル」(岐阜)で昨年に続いて2回目の、そして11月の「IFFT/インテリアライフスタイルリビング」(東京)では初のサミットが開催されると、主催者からアナウンスがありました。

モデレーター・JDN / 取締役ブランドディレクター 山崎 泰氏 カリモク家具 / マーケティングセンター 新規事業プロジェクト課長 池田 令和氏
カンディハウス / 常務取締役企画本部本部長 染谷 哲義氏 天童木工 / ホームユース事業部部长 兼企画課課長 永坂 英樹氏
飛騨産業 / 取締役営業企画室室長 森野 敦氏 ワイス・ワイス / 企画・宣伝・マーケティング部チーフ 野村 由多加氏
北海道中川町 / 産業振興課産業振興室主任 高橋 直樹氏



IFDA第10回記念・北海道立旭川美術館開館35周年記念

デンマーク・デザインの魅力 織田コレクションと旭川

[会期] 4月21日(金)～6月25日(日) 9:30～17:00

[会場] 北海道立旭川美術館

椅子研究家 織田憲嗣氏のコレクションを活用し、IFDAに合わせて5つもの特別展が開催され、IFDA2017の併催展として多くの来場者を魅了しました。中でも北海道立旭川美術館の「デンマーク・デザインの魅力 織田コレクションと旭川」は、美術館としては2011年の「北欧の美しい暮らし LIFE & DESIGN」に続く2度目の織田コレクションの展覧会。今回は織田氏の持つデンマークコレクションを深く掘り下げ、「日本・デンマーク外交関係樹立150周年」にあたるメモリアルイヤーに相応しい展示となりました。

同じ日程で東川町でも、旧東川小学校を大規模改修した「東川町文化芸術交流センター」において「フィンランドデザイン展」と「デンマークデザインの逸品たち」が開かれました。また東川町文化ギャラリーでも「北欧のグラフィックデザイン展」を実施するなど、地域を巻き込んだ多面的な展覧会企画となりました。さらに旭川中心部買物公園のファッションビル「オクノ」でも、市民向けに「現代椅子の巨匠20人20脚展」が開かれ、織田氏の所有するコレクションの中から選ばれた名作中の名作を約2カ月に渡り公開しました。



日本・デンマーク修好通商条約150周年記念 デンマークデザインの逸品たち

[会期]4月21日(金)～6月25日(日) 10:00～17:00 [会場]東川町文化芸術交流センター ギャラリー1.2 主催：東川町



フィンランド独立100周年記念 フィンランドデザイン展

[会期]4月21日(金)～6月25日(日) 10:00～17:00 [会場]東川町文化芸術交流センター 講堂 主催：東川町



北欧のグラフィックデザイン展

[会期]6月15日(木)～6月25日(日) 10:00～17:00 [会場]東川町文化ギャラリー 第3展示室 主催：東川町



「織田コレクション」から織田憲嗣東海大学名誉教授が特選する 現代椅子の巨匠20人20脚展

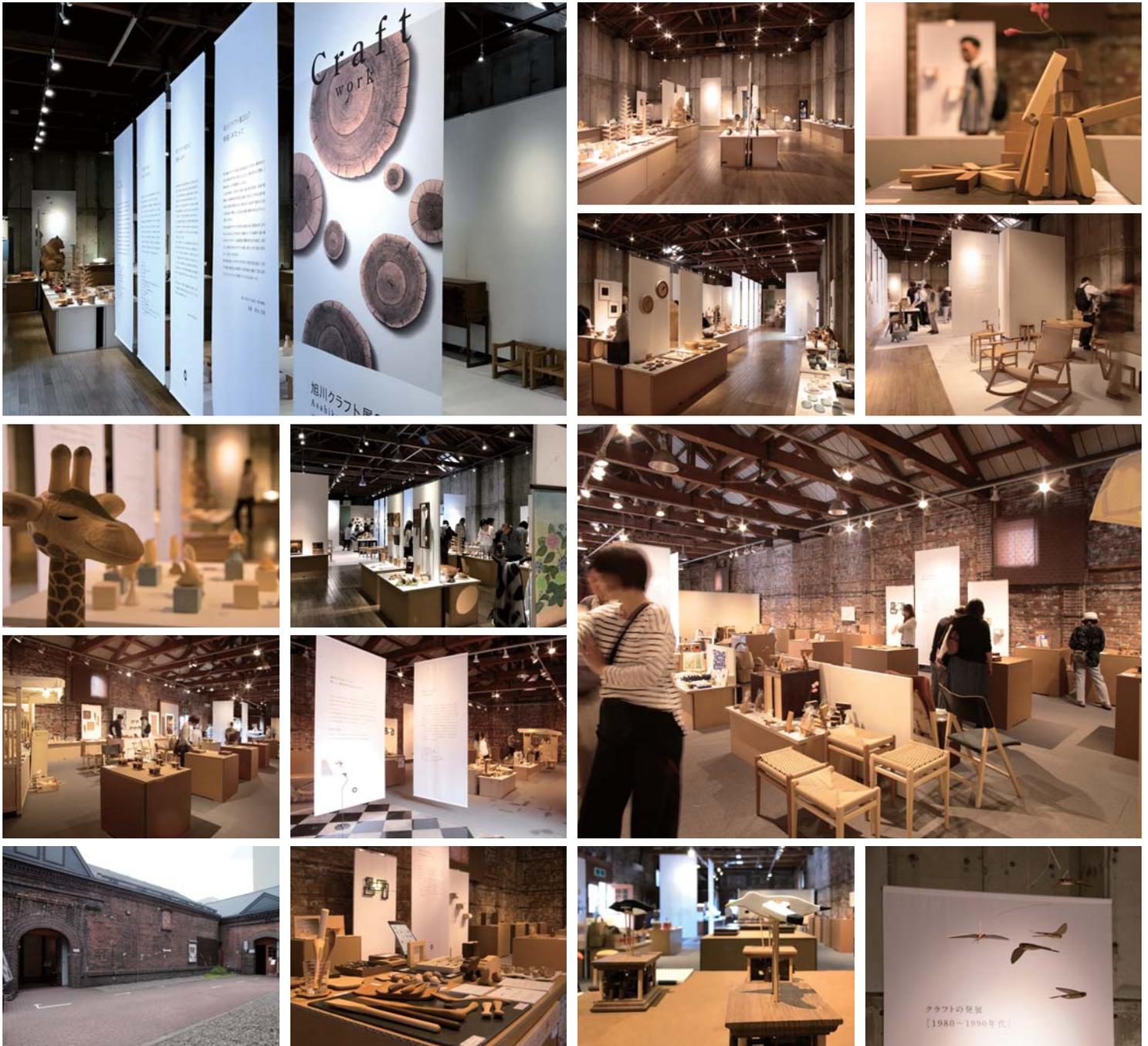
[会期]5月20日(土)～7月17日(月) 11:00～18:00 [会場]オクノ 2階

ASAHIKAWA CRAFT EXHIBITION 2017

[会期]6月13日(火)～25日(日) 9:00～18:00

[会場]デザインギャラリー / チェアーズギャラリー

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



旭川クラフト展2017

旭川地域のクラフトを一堂に集めた、恒例の展示会です。上川管内で木工クラフトや陶芸、ガラス、染物、アクセサリなどを制作するプロ作家約60人及び団体の作品が、創業年順に並んだほか、1970年代からの旭川クラフトのあゆみも紹介。

次世代の育成を視野に、チャレンジ枠として製造会社の若手社員や学生20人による作品も初めて展示されました。

*folding cosmos project

[会期] 6月21日(水)～25日(日) 9:00～18:00

[会場] 旭川デザインセンター

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



<特別出展> フォールディングコスモス

19世紀末の幕末の北方探検家 松浦武四郎によってつくられた「一畳敷」という名の最小空間を現代に置き換えた対話の空間を、映像と合わせて展示。2011年の札幌モエレ沼公園から始まり、フランスのサヴォア邸など2016年までに10都市を巡回し、旭川が第1期のファイナルとなりました。また、彫刻家の国松希根太氏の作品も特別出品され、印象的な空間となっていました。

企画・デザイン・構成：倉島 美和子(デザイナー・ディレクター) 特別出品：国松 希根太(彫刻家・飛生アートコミュニティー代表)

EXHIBITION OF RENOVATION ARCHITECTURE

[会期] 6月3日(土)～7月2日(日) 10:30～18:30

[会場] 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー



「建築を永く使い続けること」展 ～近・現代建築のリノベーション／北海道の実施例から～

(公社)日本建築家協会北海道支部(旭川地区会)の主催により、JR旭川駅内のギャラリーで展示会を行いました。北海道内のすぐれた近・現代建築リノベーションの実例を、図面や模型で紹介。旭川地域の建築としては、IFDAのイベント会場にもなった東川町文化芸術交流センター、ココデ、デザインギャラリーなどの、当時の建物と改修プランが展示されました。旭川市庁舎のリノベーションをテーマにした学生の卒業設計作品の模型も迫力があり、注目を集めました。主催：(公社)日本建築家協会北海道支部(旭川地区会)、中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館



親子ものづくり体験教室 ～職人さんと家具をつくろう～

[日時]6月24日(水)・25日(日) 各日14:00～16:00

[会場]旭川デザインセンター 体験教室会場

昨年好評だった一般市民向け企画として「親子ものづくり体験教室」を行いました。小学校3～6年生とその保護者を対象にした木工教室です。参加者は「くさび」や「ほぞ」により、「釘をつかわない」本格的な木製スツールを製作。旭川高等技術専門学院の学生が指導サポートで参加し、未来の職人たちの活躍として注目を集めました。



IFDAファクトリーツアー

[日時]6月24日(土) 9:30～12:00

[会場]クリエイトファニチャー・ガージーカームワークス・ササキ工芸

土曜日には、工場開放を行っている旭川市内の家具メーカー3社を巡るバスツアーを企画。定員を超える申し込みがあり、参加者の注目度の高さを物語っていました。

forest tourism NAKAGAWA

[日時] 6月23日(金)～24日(土) 9:00～18:00

[会場] 中川町

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



中川町「forest tourism NAKAGAWA」

6月23日(金)～24日(土)、中川町を舞台にIFDA連動企画として開催された「フォレスト・ツーリズム」。札幌市、旭川市、名寄市などから5名が参加し、森のガイド(中川町産業振興室 高橋直樹氏)の案内により森林散策を楽しみました。そのあと自然の中で焚火ランチを味わい、夜は札幌市のケータリングユニット「12」による地元食材を使ったアウトドアディナーで、交流のひとときを過ごしました。2日目、5名は町内在住の木工作家 斎藤綾子さんによるカラリワークショップに参加。ものづくりの思い出とともに、マイジャムスプーンを持ち帰りました。

IFI SIGNING CERMONY

[日時] 6月21日(水) プレゼンテーション 16:30～／調印式 17:45～

[会場] 旭川市市民活動交流センター CoCoDe



「IFIインテリア宣言」を承認する調印式

IFDA初日に合わせ、旭川市と国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合(IFI)との間で、「インテリア宣言」を承認する調印が「CoCoDe(ココデ)」にて行われました。これは国連教育科学文化機関(UNESCO)認証の宣言で、世界125都市で承認され、国内では名古屋、神戸に次ぐ3都市目となります。IFIによる事前プレゼンテーションでは、次期理事長のスティーブ・レオン氏からメディアに向け説明があり、続く調印式ではスティーブ氏と旭川市長が挨拶、そして調印が盛大に執り行われました。IFDAやASAHIKAWA DESIGN WEEK(ADW)など、歴史を積み重ねた多くのデザインへの取り組みについてその功績が認められたとして、調印式の様子は新聞やテレビでも多数報道されました。

MANUFACTURERS

[会期]6月21日(水)～25日(日)

[会場]旭川デザインセンター 他

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



アーリー・タイムス アルファ



アルフレックス ジャパン



いざみや



インテリアナス



インテリア北匠工房



ウッドワーク



エフ・ドライブデザイン ★



オークラ



ガージーカムワークス



加藤木工



河本家具工業



カンディハウス



木と暮らしの工房



クリエイトファニチャー



工房樺



工房ベッカー



工房まみあな



工房宮地



古径コスモ



ユサイン



さいとうデザイン工房



さくら工芸



ササキ工芸



ソファー工舎

★: 旭川デザインセンター初出展(常設)

MANUFACTURERS

[会期]6月21日(水)～25日(日)

[会場]旭川デザインセンター 他

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA
ASAHIKAWA 2017



大雪木工 ★



タイム アンド スタイル ★



匠工芸



ドリーミーパーソン



宮田産業



むう工房



メーベルトコー



山岡木材工業



山室木工



よしの工芸



ワカサ ★



旭川・家具工房連



ウサミ木工



山上木工



スガツネ工業

★: 旭川デザインセンター初出展(常設)

〈参加企業・団体〉

- アーリー・タイムス アルファ ○明石木工製作所 ○アルフレックス ジャパン ○いさみや ○インテリアナス ○インテリア北匠工房 ○ウッドパーツ
- ウッドワーク ○エフ・ドライブデザイン ○オークラ ○ガージーカムワークス ○加藤木工 ○河本家具工業 ○カンディハウス ○北の住まい設計社
- 木と暮らしの工房 ○GOOD DOGWOOD ○クリエイティブファニチャー ○工房樫 ○工房ベッカー ○工房まみあな ○工房宮地 ○古径コスモ
- コサイン ○さいとうデザイン工房 ○さくら工芸 ○ササキ工芸 ○ソファー工舎 ○大雪木工 ○タイム アンド スタイル ○匠工芸 ○ドリーミーパーソン
- フレスコ ○北嶺工匠 ○宮田産業 ○むう工房 ○メーベルトコー ○山岡木材工業 ○山室木工 ○よしの工芸 ○ワカサ ○旭川・家具工房連
- ウサミ木工 ○山上木工 ○スガツネ工業 ○プランリビング ○ルートにし